

# 令和3年度事業報告

## 第1 はじめに

令和3年度においては、令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、県内のシルバー人材センター事業（以下「シルバー事業」という。）の運営は、受注金額で前年度と比較して派遣事業においては1.9%の増加であったが請負・委任事業においては3.5%減少し、全体で2.7%の減少となった。これに伴い就業延人員においても全体で2.6%減少という厳しい結果となった。

こうした中、公益社団法人広島県シルバー人材センター連合会（以下「連合会」という。）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、「連合会第5次事業推進計画」を踏まえた、令和3年度事業計画に基づき、国及び自治体並びに関係機関の理解と支援の下、県内のシルバー人材センター（以下「活動拠点」という。）と一体となって、事業運営の取組を実施した。

事業の実施にあたっては、①会員の拡大、②受注・就業機会の拡大、③安全・適正就業の確保を重点に効果的・効率的な事業展開に努めるとともに、国からの委託事業について積極的に実施した。

このうち、会員の拡大については、シルバー事業を推進する中であらゆる機会を通じて周知・啓発に努めるなど入会促進と相まって退会者抑制の取組を強化したが、入会説明会の開催制限等もあったため、前年度比492人の減少となった。

受注・就業機会の拡大については、会員のニーズや就業形態の多様化に応じた新たな分野の仕事の開拓・開発に取組んだが、受注件数全体では1.3%の減少となった。

安全・適正就業の確保については、安全意識の徹底と事故防止対策に取り組んだが、重篤事故はなかったものの（前年度1件）、傷害事故の発生件数は108件（前年度96件）となった。

また、適正就業にあたっては、「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」の周知を行うとともに、趣旨に沿った「受注リスト」の点検による就業の是正に努めた。

個別の事業実施状況は、次のとおりである。

## 第2 事業実施状況

### 【 シルバー人材センター事業 】

高齢者の臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業及びこれを支援するための技能開発、並びにその他の社会参加活動を県内全域で一体的に推進するため、次の事業を実施した。

## 1 受託調整事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するために、就業場所が県内の複数地域に亘る仕事について、関係活動拠点との調整を行い、民間企業及び官公庁から有償で仕事を受注し、これを活動拠点との共同により県内の高齢者、特にシルバー会員に提供した。

## 2 職業紹介事業及び労働者派遣事業

### (1) 職業紹介事業

職業紹介事業の的確な実施に努めるとともに、職業紹介責任者及び紹介従事者に対して、職業紹介責任者講習会の受講を推進した。

また、改正高年齢者雇用安定法第39条に基づくシルバー人材センターの業務の就業時間の拡大（以下「業務拡大」という。）について、意向を調査した。

#### ア 個別相談の実施

適正就業の確保に係る職業紹介事業について、年間を通じた相談・指導を実施した。

#### イ 職業紹介責任者講習の受講

令和3年10月26日 場所：福岡県 5名参加

令和3年12月7日 場所：大阪府 3名参加

#### ウ 事業実績

求人数	常用求人数（人）	6人
	臨時求人延数（人日）	224人日
	日雇求人延数（人日）	0人日
新規求職申込件数（件）		8件
就職	常用就職件数（件）	6件
	臨時就職延数（人日）	224人日
	日雇就職延数（人日）	0人日
求人者 手数料 （円）	常用	171,000円
	臨時	46,000円
	日雇	0円

### (2) 労働者派遣事業

労働者派遣事業の適正な業務運営を実施するとともに、派遣元責任者及び派遣事業従事者に対して、派遣元責任者講習の受講を推進するとともに、業務拡大について意向を調査した。

#### ア 個別相談の実施

適正就業の確保に係るシルバー派遣事業について、年間を通じた相談・指導を実施した。

#### イ 派遣元責任者講習の受講

令和3年10月5日 場所：大阪府 4名参加

令和3年11月12日 場所：福岡県 12名参加

令和4年1月26日 場所：東京都 1名参加

ウ シルバー派遣事業運営委員会等の開催

令和3年10月29日 シルバー派遣事業運営委員会（オンライン）

エ 労働者派遣事業に基づく派遣労働会員のための教育訓練の計画的な実施

「派遣会員のための教育訓練」テキストによる自宅学習

令和3年11月～令和4年1月 539名受講

オ 事業実績

派遣労働登録会員数（人）	2,475人
受注件数（件）	931件
受注金額（円）	922,083,312円
就業実人員（人）	1,700人
就業延人員（人日）	165,849人日

### 3 普及啓発事業

シルバー事業に対する県民各層の理解が進むよう、あらゆる機会を通じて「意義・理念」の周知に努めるとともに、活動拠点の会員の確保を図った。

ア 広報誌「連合のあゆみ」39号（年1回）の発行

シルバー事業の取組みを掲載し普及啓発に努めた。

（令和3年11月 800部配布）

イ 広報誌「mo・mi・ji」（月刊）の発行

行事等を掲載し、普及啓発に努めた。

ウ 普及啓発のためのポスター、リーフレット、女性会員の活動事例集等の作成・配布

普及啓発用ポスター・リーフレットについては、会員募集と一般県民に対するシルバー事業の周知を目的としたものに区分し作成・配布を行った。

(1) 会員加入促進用ポスター・チラシ等

- ・ポスター「新入会員募集」150部
- ・会員募集チラシ 430,000部
- ・女性会員募集リーフレット 10,000部

(2) シルバー事業周知用リーフレット

- ・「高齢者の知識と経験を社会に生かそう」 20,000部

(3) 就業開拓用チラシ 10,000部

(4) 企業向け広報チラシ 20,000部

(5) ハローワークの協力を得て、会員募集チラシを430,000部配付した。

(6) 全シ協が発行する「シルバー人材センター」（月刊）を4部購入し関係機関に配布した。

エ 普及啓発促進月間及び「シルバーの日」を中心とした啓発活動

「シルバーの日」（10月16日（土））において、地域の実情に応じた美化活動・街頭普及活動等を通じ、地域住民に対してシルバー事業のPRを行った。

- (1) 公共施設等の美化、チラシ配布等の広報活動
- (2) 活動拠点への活動支援用品として、「普及啓発タオル」4,000枚を配布
- (3) 「シルバーの日」の実施計画を県政記者クラブへ情報提供（9月29日）

オ 地域の関連イベント等への積極的な参加

令和4年1月19日 シルボヌ全国大会へ参加

令和3年11月12日 備後地区連絡協議会への参加

カ ホームページやテレビCM等を活用した啓発

技能講習・セミナー日程や各種のイベント情報など、ホームページに掲載して一般の利用者への情報提供に努めた。

・テレビCM放送 広島ホームテレビ(6月、8月)、中国放送(7月、2月、3月)

キ 図書・ビデオ等を活用した啓発

安全就業を含め、シルバー事業の啓発及び運営等の参考となる図書・ビデオを整備した。

・令和4年3月末のビデオ設置 99巻

ク 育成事業を活用した会員加入勧奨のためのセミナー等の開催

「60歳からのいきいきライフセミナー」～あなたの笑顔で地元を元気に！～広島市、福山市、三次市3会場でセミナーを計画したが、新型コロナウイルス感染症拡大まん延防止等重点措置のため開催を中止

ケ 育成事業を活用した特に女性を対象としたセミナー等の開催

区分	講習名	回数	募集定員	修了者数	新規入会者数	就業者数
1	令和版！子育てセミナー(乳幼児編)	3	30	31	12	14
2	楽・ぴか・クリーンセミナー(台所編)	3	40	23	7	11
3	樹脂粘土でアクセサリー	1	10	7	4	6
4	知ってる！シニアマネーセミナー	2	20	12	3	3
5	水引き細工セミナー(アクセサリー他)	3	30	25	2	7
6	お正月を華やかに彩る寄せ植え	1	15	12	2	11
合計		13	145	110	30	52

コ 育成事業を活用した企業等に対するセミナーの開催及び高齢者の就業ニーズ調査

・「高齢者の就業等に関するアンケート調査」を実施

県内企業従業員50～300名規模の500社を対象に（7月1日～31日）調査し、報告書を作成・配布

サ 広島県商工会連合会をはじめとする経済団体等との連携による定年退職予定者、再雇用満了予定者等への入会促進

・広島県商工会連合会機関誌への掲載（7月、11月、1月、3月）

シ ハローワーク等関係機関等との連携強化

・会員募集チラシの配布 430,000部

・企業向けチラシの配布 20,000部

ス 社会福祉団体、NPO、県人会及びTAU等との連携強化

・県東京事務所、県人会及びTAUの広報誌、HPへの掲載

セ 独自事業及びボランティア活動に関する情報収集・提供

- ・「シルバーの日」ボランティア活動の実施計画を県政記者クラブへ情報提供

#### 4 就業開拓・開発推進事業

事業の受注については、自治体等による歳出削減のための指定管理者制度や入札制度の導入で厳しい状況が続くが、民間部門においては雇用環境が逼迫し人材不足が顕在化しており、受注環境は顕著に改善していると思われる。一方、シルバー事業の担い手（会員）の団塊世代への移行が進む中で、その豊かな知識・技能の発揮が可能となるよう、就業を中心とした活動機会の確保が重要な課題であり、次の事業を積極的に取組んだ。

ア 広域展開企業や女性・ホワイトカラー層を意識した就業開拓

- ・シルバー派遣事業に係る就業先開拓（2事業所）

イ 経済団体等を通じた人手不足企業へのセンター活用の提案

- ・広島県商工会連合会機関誌への掲載（7月、11月、1月、3月）

ウ 担当者研修会の開催など福祉・家事援助サービス事業の推進支援

(1) 福祉・家事援助サービス事業推進員会議

開催日 令和3年7月15日

(2) 推進員活動拠点訪問・意見交換会

訪問日 令和3年11月16日 三次市SC、安芸高田市SC

(3) 福祉・家事援助サービス研修会（オンライン）

配信期間 令和4年2月21日～3月7日 聴講者46名

研修内容・講演① 「フレイル予防について」

広島県健康福祉局 健康づくり推進課

主任 塩田 真麻 氏

・講演② 「福祉・家事援助サービスの接遇マナー」

広島市シルバー人材センター

出張出前講座講師 佐々木 佐江子 氏

エ 独自事業の開発及び取組や、独自事業マルシェの積極的な活用支援

独自事業に係る事例の収集及び独自事業マルシェの積極的な活用の推奨を実施した

オ 「シルバーしごとネット」を活用した就業開拓の推進

令和3年度の問い合わせ件数は、55件で、そのうち受注件数は20件、受注金額は571,112円であった。

カ 育成事業を活用した企業等に対する高齢者の就業ニーズ調査結果の活用

- ・「高齢者の就業等に関するアンケート調査」を実施

県内企業従業員50～300名規模の500社を対象に（7月1日～31日）調査し、報告書を作成・配布

キ 地方自治法に定める随意契約特例条項の適用等についての要請活動

県知事及び県議会議長に対しシルバー事業への理解と支援の拡大について、連合会役員による要請を行った。

- ・要請年月日 令和3年10月13日

- ・要 請 先 広島県知事、広島県議会議長
- ・対 応 者 会長、常務理事、連合会事務局

## 5 安全・適正就業対策推進事業

シルバー事業の運営に当たって、その基本となる会員の安全就業の確保について「安全は全てに優先する」ことを念頭に、「安全就業推進基本計画」及び「高齢運転者等に係るガイドライン」に基づき重篤事故の撲滅をはじめ、徹底した事故防止対策の取組を実施した。

また、受注分野の拡大及びこれに伴う就業形態の多様化が進む中で、就業にあたっては、厚生労働省が作成した「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」の遵守を図り、適正な就業を確保した。

### ア 安全就業対策委員会の開催

会員が健康で安心して働くことができるための対策を講じるため、安全就業対策委員会を開催した。

令和3年6月16日 安全就業対策委員会  
(取組事項)

- ・ 活動拠点の安全・適正就業対策を支援するため安全等の啓発
- ・ 安全パトロールの実施計画の策定
- ・ 6月から9月までを「熱中症対策強化期間」として設定し、安全就業対策に努めた。

### イ 安全就業対策委員による安全パトロールの実施

安全・適正就業強化月間のみならず年間を通じて各活動拠点での安全就業対策等の取組み状況の聴取及び作業現場における安全就業確認等の現場パトロールを実施した。

巡回先活動拠点	巡回日
海田町シルバー人材センター	令和3年7月12日
府中市シルバー人材センター	令和3年7月13日
大竹市シルバー人材センター	令和3年7月14日
呉市シルバー人材センター	令和3年7月20日
江田島市シルバー人材センター	令和3年7月30日

- ・ 抜き打ちパトロール 福山市SC

### ウ 「安全・適正就業強化月間」を中心とする取組

連合本部・活動拠点における令和3年度安全・適正就業強化月間の取組みとして、安全・適正就業にかかる取組の徹底を図った。

- ・ 安全就業担当職員研修会の開催（中止）

### エ 「高齢運転者等に係るガイドライン」を遵守した事故の根絶

- ・ シルバー派遣事業による運転業務に係る安全就業基準の改正

### オ 安全就業マニュアル、ヒヤリ・ハット体験事例集等の作成・配布

- ・ 安全就業ガイドブック 8,000部
- ・ ヒヤリ・ハット体験事例集 250部

### カ 「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」を遵守した就業の確保

就業形態が多様化する中で、就業実態に応じた請負・委任又は労働者派遣による契約の明確化により会員の適正就業を確保するため、活動拠点に対する個別指導・援助を実施した。

- ・適正就業担当者会議（オンライン）の開催

配信期間 令和4年1月27日～2月11日 聴講者 66名

- ・講演 「施設管理及び宿日直業務等における留意点について」  
広島労働局 需給調整事業課  
主任需給調整指導官 笠井 義弘 氏

- ・事例発表「適正就業の取組みについて」  
三原市シルバー人材センター  
事務局長 八幡 秀男 氏

## 6 研修事業

シルバー事業全般に亘る理解と関係知識の習得により、事業の活性化と適正な運営を確保するため、役職員及び実務担当者を対象とした各種研修会を開催するとともに、関係機関主催の研修会等へ参加した。

- ア 役職員研修会（オンライン）の開催

配信期間 令和4年1月5日～1月19日 聴講者 44名

- ・講演 「シルバー事業の現状と当面の課題について」  
全国シルバー人材センター事業協会  
業務部長 石原 亘 氏

- イ 全国シルバー人材センター事業協会主催の研修会等への参加

研修及び業務会議名称	実施日	参加者数
第2回新任理事長(会長)研修	令和3年11月25日～26日	1名
新任理事長(会長)研修(オンライン)	令和3年10月18日～29日	3名
新任事務局長研修(オンライン)	令和3年9月27日～10月6日	5名
会員拡大・就業開拓担当者会議(オンライン)	令和3年8月23日～31日	21名
適正就業担当者会議(オンライン)	令和3年10月18日～25日	26名
会計・経理実務担当者会議	令和3年10月25日	1名
会計・経理実務担当者会議(オンライン)	令和3年11月18日～12月17日	54名
安全就業指導員会議	令和4年1月14日	1名
安全就業指導員会議(オンライン)	令和4年1月31日～2月25日	34名
福祉・家事援助サービス担当者会議(オンライン)	令和3年12月20日～28日	36名
中堅職員研修	令和4年2月9日、10日	1名
デジタル活用支援推進事業受託推進会議(オンライン)	令和4年2月7日～3月18日	38名

- ウ 中国ブロックシルバー人材センター連合協議会主催の研修会への参加及び活動拠点への積極的な参加勧奨

- ・ 役職員研修会（オンライン）

配信期間 令和4年1月5日～1月19日

聴講者 73名

- ・講演① 「会員 100 万人達成に向けて」～コロナ禍での対応～  
全国シルバー人材センター事業協会  
事務局長 藤井 礼一 氏
- ・講演② 「会員拡大は、私たちの使命」～眠れる女性の力を掘り起こす～  
愛知県シルバー人材センター連合会  
理事 伊藤 容子 氏

エ センターの業務推進及び人材育成のための研修会等の開催

- ・ 実務担当者研修会（オンライン）  
配信期間 令和4年2月14日～2月24日 聴講者 92名
- ・ 説明 「インボイス制度について」  
広島市シルバー人材センター 次長 小林 良充 氏

オ 会員増加策の研究など、適宜必要と思われる研修等

- ・ 福祉家事援助サービス推進員訪問による女性会員拡大の取組状況把握  
三次市 SC、安芸高田市 SC 訪問（11月16日）

## 7 センターの運営等に関する指導・援助活動

年間計画による個別指導に併せ、活動拠点からの要請に応じて、訪問又は、会議の開催等により活動拠点が抱えている運営管理上の課題を把握するとともに、必要な助言・指導等を行った。

ア 個別指導の実施

指導対象活動拠点	訪問日
北広島町シルバー人材センター	令和3年11月15日
世羅町シルバー人材センター	令和3年11月17日
安芸太田町シルバー人材センター	令和3年11月18日
神石高原町シルバー人材センター	令和3年11月19日
福山市シルバー人材センター	令和3年12月21日
府中町シルバー人材センター	令和3年12月22日
東広島市シルバー人材センター	令和3年12月23日

イ 要請に基づく相談・援助

活動拠点を訪問し、運営等に関する意見交換を実施した。

- ・ 備後地区シルバー人材センター連絡協議会で講演 令和3年11月12日

ウ 理事長会議・研修会の開催

日時 令和3年12月16日

場所 広島ガーデンパレス

参加者 21名

内容

- ・ 講演 「シルバー事業の現状と当面の課題」  
全国シルバー人材センター事業協会  
業務部長 石原 亘 氏
- ・ 連合会事務局からの指示及び説明

エ 事務局長会議の開催



会 議	開催年月日	内 容
第1回	令和3年7月28日 (オンライン)	広島労働局からの指示・説明 広島県からの指示・説明 「都道府県シルバー連合事務局長会議」の伝達 ほか
第2回	令和4年2月25日 (オンライン)	「都道府県シルバー連合事務局長会議」の伝達 ほか

オ 委託事業説明会の開催

- ・ 委託事業説明会 (オンライン)

配信期間 令和3年4月26日～30日

## 8 委託事業の実施

広島労働局から受託する育成事業を活用し、地域の事業主団体等の協力を得て、未入会員である県内の高齢者を対象に就業機会の確保に資するための技能講習等を次により実施することで会員拡大に繋げた。

ア 企業等に対する高齢者の就業ニーズ等の調査

県内企業従業員50名～300名規模の500社を対象に(7月1日～31日)調査し、報告書を作成するとともに、高齢者の採用を検討する企業情報を各センターに提供した。

イ 各種技能講習会の実施

(技能講習)

区分	講習名	回数	募集定員	修了者数	新規入会者数	就業者数
1	刈払機取扱安全衛生講習	4	70	51	19	25
2	チェーンソー取扱講習	3	35	31	5	18
3	剪定講習	5	70	46	16	17
4	生活援助従事者講習	2	20	17	4	7
合 計		14	195	145	44	67

(就業体験)

区分	講習名	回数	募集定員	修了者数	新規入会者数	就業者数
1	農園就業体験	2	10	2	1	1
2	建具張替え就業体験	1	5	6	1	1
3	しめ飾り制作就業体験	1	5	6	0	2
4	刈払機取扱就業体験	3	15	6	0	0
合 計		7	35	20	2	4

ウ 委託事業説明会の開催

- ・ 委託事業説明会 (オンライン)

配信期間 令和3年4月26日～30日

エ 会員加入勧奨のためのセミナー等の開催

「60歳からのいきいきライフセミナー」～あなたの笑顔で地元を元気に！～  
広島市、福山市、三次市3会場でセミナーを計画したが、新型コロナウイルス  
感染症拡大まん延防止等重点措置のため開催を中止

オ 企業及び女性を対象としたセミナーの開催

区分	講習名	回数	募集 定員	修了 者数	新規入 会者数	就業 者数
1	令和版！子育てセミナー(乳幼児編)	3	30	31	12	14
2	楽・びか・クリーンセミナー(台所編)	3	40	23	7	11
3	樹脂粘土でアクセサリ	1	10	7	4	6
4	知ってる！シニアマネーセミナー	2	20	12	3	3
5	水引き細工セミナー(アクセサリ他)	3	30	25	2	7
6	お正月を華やかに彩る寄せ植え	1	15	12	2	11
合計		13	145	110	30	52

カ 会員獲得及び企業等からの仕事の受注を目的とした周知・広報

- (1) 会員募集用ポスター、リーフレット、チラシの配布
- (2) 企業向け広報チラシの配布
- (3) 新聞広告、折込みチラシ、経済誌、テレビCM、HP等での広報

## 9 調査研究事業

団塊世代をはじめとする高齢者の就業ニーズ及び社会・経済情勢の変化に応じたシルバー事業の展開について、これに資する調査、研究を実施した。

ア 県内で事業活動を行う事業所、団体等を対象とした需要調査

県内ハローワーク面接会に出席する企業に対して、就業ニーズ調査を実施することとしていたが中止となったため、「派遣事業のご案内」リーフレットを配布し、センターの派遣事業について周知した。

イ 事業実施状況の把握・分析及び事業概要等の統計調査

活動拠点の事業実績を調査分析した「シルバー人材センター事業統計年報」(12月)及び「事業概要」(9月)を作成・配布(各250部)した。

## 10 センター設置促進事業

未設置地域を解消し、県内全ての地域において、シルバー事業への参加が可能となるよう、広島労働局及び広島県と連携し国庫補助団体(センター)への移行を含めた支援に努めた。

## 11 コロナ禍における対応

各活動拠点において、引き続き感染拡大防止対策の徹底による事業推進について、総会、事務局長会議等あらゆる機会を捉えて注意喚起した。

### 【法人管理事業】

#### 1 総会及び会議の開催

〔定款に基づく会議〕

会議の名称	開催年月日	内 容 (決議事項のみ抜粋)
第1回 定時理事会 (みなし決議)	令和3年6月4日	令和2年度事業報告及び決算について 令和3年度定時総会の開催について 会長に対する権限委任について
定時総会	令和3年6月21日	令和2年度事業報告及び決算について 役員を選任について 会長に対する権限委任について
臨時理事会	令和3年6月21日	会長及び副会長の選任について
第2回 定時理事会 (みなし決議)	令和3年10月5日	令和3年度収支予算の補正について 会長に対する権限委任について
第3回 定時理事会 (みなし決議)	令和4年3月22日	令和3年度収支予算の第2次補正について 特定費用準備資金「派遣事業運営資金積立資産」の 取崩等について 令和4年度事業計画について 令和4年度収支予算について OA機器取得積立資産について 令和4年度役員賠償責任保険契約について 公益社団法人広島県シルバー人材センター連合会 就業規則、非常勤職員の就業等に関する取扱規程及 び派遣労働会員就業規則改正について 公益社団法人広島県シルバー人材センター連合会 シルバー派遣による運転業務に係る安全就業基準 改正について 従たる事務所の移転について 会長に対する権限委任について

## 2 事業運営等に係る進捗管理

会議等	開催年月日	内 容
事業推進会議 (オンライン)	令和4年3月11日	令和2年度事業実施状況について ・ 連合会及びセンターの具体的取組状況 ・ 今後の事業展開と取組事項 ・ 基本目標

## 3 会計処理体制（内部牽制体制等）の確立と会計処理の適正化

会計事故の未然防止に努め、会計処理体制（内部牽制体制等）を確立し、会計処理の適正化を図った。

## 事業報告の附属明細書

令和3年度事業報告においては、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条に定める「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものではありません。